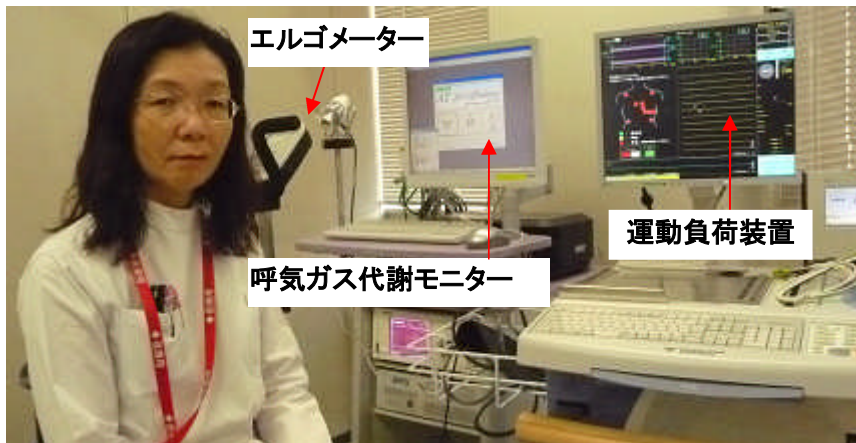


臨床検査部の紹介

臨床検査部技師長 森 恵美子



臨床検査部は臨床検査技師 23 名(正規 14 名、嘱託 1 名、臨時 8 名)と検査補助員 3 名、受付 2 名で構成されています。うち、1 名が輸血管理室、5 名が病理検査室、3 名が健診センターに勤務しています。超音波検査士(消化器・循環器・体表臓器・泌尿器・健診)、細胞検査士(国際・国内)、認定検査技師(血液・輸血・緊急)の資格を有する技師が延べ 27 名おり、各部所で後進の育成や院内研修に貢献しています。また部内研修会を開催して全員のレベル向上に努めています。

検体検査分野では平成 22 年度に大型自動分析機器を更新し、精度の高い安定したデータ

をより早く報告できるようになりました。生理検査分野では、まもなく開始される心臓リハビリテーションに先駆け、CPX 検査を新規に始めました。CPX 検査とは心肺運動負荷試験のことで、患者様ごとに安全で効果の高い運動療法を行うための指標となる、嫌気性代謝域値を調べる検査です。臨床検査部は心臓リハビリテーションワーキングチームの他、ICT(感染対策チーム)にも参画し、チーム医療の一員として活躍しています。

臨床検査部の総検査件数は年間約 220 万件で年々微増傾向です。緊急検査は夜間・休日も含め 24 時間対応しています。

医師の的確な診断に資するため内部精度管理は臨床検査部内の全ての部所で実施して、日常のデータ管理に努めています。また外部精度管理は毎年全国規模の精度管理調査に参加しており、問題ないことが保障されています。

市民の皆様から信頼されるべく、精度の高い検査結果を迅速に報告できるよう、つねに課題を検討し、改善に努めています。そして、より専門性の高い情報や技術を供給できるようこれからも努めてまいります。

今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします

◎看護局公開講座

9 月 3 日(月)・11 月 9 日(金)17 時 30 分～19 時 00 分

「看護師のメンタルヘルスケア」(両日同じ内容です。)

滋賀医科大学医学部附属病院 安藤 光子

◎大津市民病院大学

9 月 6 日(木)14 時 00 分～15 時 00 分 「内視鏡(カメラ)」のはなし

消化器科診療部長 若林 直樹

9 月 25 日(火)14 時 00 分～15 時 00 分 「インフルエンザ」のはなし

小児科診療部長 中嶋 敏宏

◎NST 勉強会

9 月 27 日(木)17 時 30 分～19 時 00 分

「嚥下リハビリテーション」

リハビリテーション部:理学療法士 生田/言語聴覚士 西川・松田

「嚥下訓練食・濃厚流動食」

栄養部:管理栄養士 山崎

※筆記用具・電卓をご持参ください。



ご案内



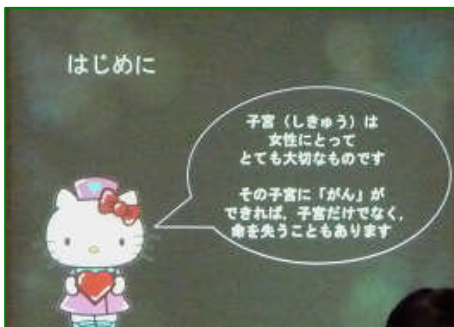
会場は全て 9 階会議室です。

大津市民病院大学レポート

8月21日に第3回目の大津市民病院大学を開講しました。

「子宮がん・卵巣がんのはなし～予防できるがんがあることを知っていますか?～」と題し、当院の産婦人科診療部長・鈴木彩子が講義をさせていただきました。

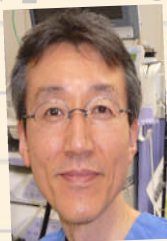
「子宮（しきゅう）ってなに?」から始まり、「ヒトパピロウイルス（HPV）について」「子宮頸がんの予防ワクチンについて」「子宮体がんについて」「卵巣がんについて」の5項目をかわいいキティちゃんが入ったスライドを用いてわかりやすく講義し、「がんは予防でき、早期発見すれば治る可能性が高い。そのためには、予防接種や定期的な検診が大切である。」と再三お伝えしておりました。講義後のアンケートでは「若い人が聞くと良いお話しと思いました。かなり理解できたように思います。」や「よく分かりました。」とのお声をいただきました。



次回は

● 9月6日(木)
14時00分～15時00分
「内視鏡(カメラ)」のはなし

消化器科診療部長
若林 直樹



9月25日(火) ●
14時00分～15時00分
「インフルエンザ」のはなし

小児科診療部長
中嶋 敏宏



多数の方のご参加お待ちしております。